



フジタ・マスタークラス *Festival*

日時：2016年5月6日(金) 全2公演

会場：カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」

プログラム Programme

Afternoon Concert

アフタヌーンコンサート

14時開場 14時30分開演 (16時30分頃終演予定)

〈フジタ・マスタークラス受講生全員による演奏
フジタ・ピアノトリオのメンバーの共演あり〉

メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 Op.49より第1楽章
ベートーヴェン：ピアノソナタ第27番 ホ短調 Op.90
フランク：ヴァイオリンソナタより 第2楽章、第4楽章
ラロ：スペイン交響曲 Op.21より第1楽章
他



—フジタ・ピアノトリオ—



—コンサートサロン「パウゼ」—

Evening Concert

イブニングコンサート

18時30分開場 19時開演

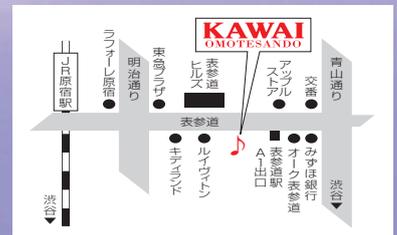
〈一部受講生による演奏〉
アフタヌーンコンサートでの演奏曲

〈フジタ・ピアノトリオによる演奏〉
チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調 Op.50
「偉大な芸術家の思い出」

5月3日(火)～5日(木)のカワイ表参道でのフジタ・マスタークラス
(公開レッスン)の受講生が、成果を披露するコンサートです。

入場料：アフタヌーン コンサート	1,000円
イブニング コンサート	3,000円
両コンサート通し	3,000円

※ 5月3日(火)～5日(木)の公開レッスンの聴講料は 1,000円/日です。(随時出入り自由です。)



カワイ表参道 東京都渋谷区神宮前5-1
東京メトロ「表参道駅」A1出口すぐそば

お問い合わせ・ご予約：

■ フジタ・マスタークラス実行委員会

電話 080-1987-2334

eメール masterclass@fujitapianotrio.com

http://fujitatrio.awardspace.co.uk/j/masterclass.htm

■ カワイ音楽振興会 フジタ・マスタークラス係

電話 03-3320-1671 FAX 03-3379-1446

※受付時間：平日10:00～17:00

主催／フジタ・マスタークラス実行委員会

協賛／カワイ音楽振興会

後援／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

フジタ・マスタークラス

【時間割】

2016年5月3日(火)～5月5日(木)						
時間 摘要	10:00～11:15	11:30～12:45		12:45～14:00 昼食	14:00～15:15	15:30～16:45
演奏楽器 コース	チェロ Cコース	ヴァイオリン Aコース	ピアノ Aコース		ピアノ Cコース	チェロ Cコース
曲目	メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲 Op.49 第1楽章	ラロ スペイン交響曲 Op.21 第1楽章	ベートーヴェン ピアノソナタ第27番 ホ短調 Op.90		フランク ヴァイオリンソナタ 第2楽章、第4楽章	メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲 Op.49 第1楽章
講師	藤田ほのか	藤田ありさ	藤田めぐみ		藤田めぐみ	藤田ほのか
共演者	藤田めぐみ 藤田ありさ		—		藤田ありさ	藤田めぐみ 藤田ありさ
2016年5月6日(金)						
時間 場所		開場 14:00 開演 14:30 (16:30頃終演予定)			開場 18:30 開演 19:00	
コンサートホール パウゼ		アフタヌーン コンサート			イブニング コンサート	
		受講生全員 フジタ・ピアノトリオの メンバー			受講生 フジタ・ピアノトリオ	

～フジタ・ピアノトリオからのメッセージ～

楽譜の中になむる音楽があなたの手で、
いのち
ほとばしる感動の生命へ!

1回75分を3日間という贅沢な時間を経て、成果をコンサートの演奏という形でDVDに録画します。クラスでの最初の演奏の録画とあわせてお聴きになる事で、ご自身で違いを感じる事が出来ます。時間のない方でも身近に違う世界を覗いて頂けるように、クラスはすべて入退場自由としました。

プロフィール PROFILE



藤田 めぐみ (ピアノ)

Megumi Fujita

ニュージーランド生まれ。14才で英国メニューイン音楽学校に留学。巨匠メニューインと共演。イスラエルのテルアビブ大学大学院、英国王立音楽大学大学院卒。サイモン・ニコルズ、ルイス・ケントナー、ヴラド・ペルルミュテル、イリナ・ザリツカヤ、アレクサンドラ・アンドリエフスキーに師事。

ベーゼンドルファー国際ピアノコンクール第3位、モントリオール国際ピアノコンクール第4位、ショパン国際ピアノコンクールディプロマ及びショパン奨学基金委員会賞など多数のコンクール

で入賞。PTNAピアノコンペティション特級銀賞及び正会員。ラフマニノフ24の前奏曲及びベートーヴェン、ラヴェル、ラフマニノフのピアノ作品集のCD2枚をスウェーデンのIntim Musikレーベルでリリース。

旧ソビエトの名ピアニスト、イリナ・ザリツカヤ(ポリーニの優勝したショパン・コンクールで2位)のもとで18年近く研鑽を積み、ロシア流演奏の極意を習得。



藤田 ほのか (チェロ)

Honoka Fujita

3才でピアノを始め、アイルランドで10才の時にチェロを習得。

イスラエルでテルアビブ大学の名教授ウージ・ヴィーゼルに師事。14才で英国でジェニファー・ウォードクラーク、ラファエル・ヴァルフィッシュ、スティーブン・ドーンに師事し、名門英国ギルドホール音楽大学及び大学院ですべてのチェロ・コンクール第1位。

ドボルザーク、ハイドン、シューマン協奏曲、ブラームスダブルコンチェルト等を英国各地のオーケストラと共演。英ミュージックWorksサマーコース講師。

カザルス、トルトゥリエ、ピアティゴルスキーの3大チェリストの高弟のもとで研鑽を積み。



藤田 ありさ (ヴァイオリン)

Arisa Fujita

5才のときより、イラクのバグダッドでヴァイオリンをモスクワ音楽院出身の教師よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。

12才から英国ギルドホール音楽院ヴァイオリン科主任教授デーヴィッド・タケノに師事。

1988年全英アウディ・ジュニア音楽コンクールで優勝したのち、91年ギルドホール音楽演劇大学に入学。学内の全てのヴァイオリン・コンクールで1位を獲得したほか、ローズ・ボール賞、シェリフ賞、ボイス財団奨学金賞ほかを受賞。98年チャイコフスキー国際コンクール・ヴァイオリン部門セミ

ファイナリスト。

近年はアイルランドのFeis Ceoil音楽コンクールの審査員、秩父国際音楽祭招聘指導者を勤め、2014年ザルツブルグ国際音楽祭に出演。また英国のMiastra室内楽コース・ディレクター及びA.ウッドコック財団の役員。

2014年よりスイス・ジェモー四重奏団の第一ヴァイオリンもつとめている。

英国ギルドホール音楽大学及び大学院のヴァイオリン科教授。

国際コンクール等の受賞歴のある3姉妹はピアノ三重奏団フジタ・ピアノトリオを編成し、1998年に国際交流基金主催によるモロッコ、イタリア、エジプト公演を機にトリオとして演奏活動を本格的に始め、1999年にウィグモア・ホールで英国デビュー。2000年には東京・王子ホールで日本デビュー。以後、ヨーロッパを中心に活動し、英国での演奏は150ヶ所を超え、特にベートーヴェンの三重協奏曲ではヨーロッパのオーケストラと17回演奏した。

これまでにエネスク交響楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団、ブラシヨフ交響楽団(いずれもルーマニア)、英国ロンドン・ソロイスツ室内管弦楽団、ロンドン・コンサートシンフォニア、英国エクセター交響楽団、

フランス国立ロワール交響楽団などと共演。日本では京都フィルハーモニー室内合奏団と兵庫県立芸術文化センター大ホールで共演。

2001年に初のCD(武満徹のピアノ三重奏曲ほか)をロンドンでリリース。続いてチャイコフスキー、ラヴェル、ショスタコービッチ、シューベルト、ドヴォルザーク、スメタナ、メンデルスゾーンなど計6枚のピアノ三重奏曲及びイザイ無伴奏ヴァイオリン・ソナタ集をリリース。

2007年度第17回青山音楽賞バロックザール賞をフジタ・ピアノトリオとして受賞。尚、メンデルスゾーンピアノ三重奏曲のCDはレコード芸術2015年10月号で推薦盤に選ばれた。